

小さなオフィスのための

[実践]

LAN イントラネット 導入術

パソコンを
つなげて
ネットワークしよう

山岡敬章

同文書院

<著者略歴>

◆山岡 敬章 (やまおか たかあき)

1964年12月8日、大阪市生まれ。

各種の企業を転々とした後に23歳でシステム・インテグレーション事業を主とする株式会社エスパームを創立。各種企業のLAN・WANシステムの構築、経営コンサルタントを行うほか、

◇パソコンで利用する非接触型ICカード・シリーズ

◇世界初のパソコンによる色覚検査システム "C-SET"

◇営業支援システム "ビジナイザー"

などのシステム開発・企画にたずさわり、世に送り出す。講演や関連雑誌などへの記事も好評を博している。『LANからはじめるパソコン・ネット』（日本経営協会総合研究所）などの著書がある。

株式会社エスパーム 代表取締役

山岡設計コンサルタンツ株式会社 取締役業務推進担当

連絡先：株式会社エスパーム

〒611 京都府宇治市五ヶ庄折坂15番地

TEL 0774-32-5859(代表) FAX 0774-32-7759

Mailto:JAE02141@niftyserve.or.jp

URL: <http://www.esfirm.co.jp>

[実践] LAN／イントラネット導入術

著者……山岡敬章

発行者……宇野文博

発行所……株式会社 同文書院

〒112 東京都文京区小石川5-24-3

TEL 03-3812-7777 FAX 03-3812-7792

振替 00100-4-1316

印刷・製本……株式会社 青松社

DTP……………株式会社 エム・エー・ディー東京

©Takaaki Yamaoka, 1997

Printed in Japan

ISBN4-8103-9309-7

●落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。

[実践]

LAN イントラネット

江苏工业学院图书馆

導 入 術
蔵 書 章

パソコンを
つなげて
ネットワークしよう

山岡敬章

◇はじめに

最近ではパーソナル・コンピュータ（パソコン）といっても、めずらしいものではなくなりました。専門的なショップにわざわざ行かなくても、街のデパートで購入できたり、通信販売のカタログに衣料品などとまじって載っています。コンビニエンス・ストアで、ゲーム・ソフトや安価なビジネス・ソフトが売られていることも多くなってきました。

ソフトウェアの使用方法やハード機器のあつかいなども、Windows 95の登場以来、ずいぶんとわかりやすいものになり、ますます一般的な道具になってきました。

パソコンを販売するときに、メーカーやディーラーのサポート体制そのものが付加価値として重要視され、これが充実してきたおかげで、初心者でも“たよるところがない”といったことがかなり減ってきたようです。

このような昨今のパソコン・ブームのなかでも、特にインターネットという言葉が世の中に普及した勢いは、まさに新たな時代、21世紀に向けての“新文明開化”といったところでしょうか。

テレビのスイッチを入れるようにインターネットにアクセスし、雑誌をめくるようにホームページをサーフィンする。日記を書くように世界に向けて情報を発信し、会社に通勤するまでもなく、自宅で商取引をしてしまう。

パソコンはオフィスでは一人に1台、一家に1台、という時代が、すぐそこまで来ているのです。こども時代に読んでいた雑誌のなかに描かれた“西暦2000年の想像世界”と少しだけちがうのは、自動車が空を飛んでいないことくらいでしょう。

はじめに

この本では、あなたや、あなたの会社が未知なる世界に一步一步近づくお手伝いをいたします。

ためらうまえに、パソコンをつなげてLANをはじめましょう。
ためらうまえに、すぐ慣れてしまいましょう。

意外とかんたんなことからLAN（ラン）、そしてインターネット、イントラネットの世界が広がるのです。かんたんなことばで書かれていますので、楽しく読んでいるあいだに、いつのまにか読みおえてしまう。そんな気楽な本を目指しました。

そして、ぜひ実践してください。SOHO（スモール・オフィス／ホーム・オフィス）への第一歩がこの本なのです。

1997年6月

山岡 敬章

目 次

◇はじめに	3
-------------	---

第1章 LANからはじめよう

1 LAN(ラン)って、なにができるの?	12
2 なぜLANを使うのか	16
3 LANをはじめるにはなにが必要?費用はいくら?(1)...	18
4 LANをはじめるにはなにが必要?費用はいくら?(2)...	22
5 さてLANのスタート!	34
6 LANの使い道いろいろ	42
7 電子メールなんて、へっちゃら	46
8 電子メールの便利な機能あれこれ	50
9 付箋でかんたん! パソコン活用	52
10 LANでかんたん、社内システム! (製造工場編)	56
11 LANでかんたん、社内システム! (設計オフィス編)...	58
12 パソコン通信とインターネット	60

第2章 Windowsとマックをつなげよう

- 1 Windowsはどこにいくのか?64
- 2 そして、マック活用時代がやってきた!?66
- 3 Windowsとマックをつなげて活用68

第3章 データベースを作成しよう

- 1 データベースって、なに?76
- 2 データをどうやって生かすのか78
- 3 エクセルでつくるポートフォリオグラフ分析84
- 4 データベースを操作してみよう（基本編）88
- 5 データベースを操作してみよう（実践編）90
- 6 緊急指令、データを守れ!94
- 7 クライアント・サーバーを動かす!96

第4章 Office 97を使いこなそう

- 1 Office 97がねらうもの100
- 2 日本人だからIME 97!104

3	Word 97 (ワード)	108
4	Word 97でWebページをつくろう！	112
5	Excel 97 (エクセル)	116
6	PowerPoint 97 (パワーポイント)	122
7	Access 97 (アクセス)	124
8	そして…Outlook 97がやってきた	126
9	FrontPage 97でWebページ作成	130

第5章 インターネットを活用しよう

1	インターネットにアクセスしてみよう	134
2	さあ世界に電子メール！	138
3	OCN (オープン・コンピュータ・ネットワーク)	140
4	テレビ会議でSF気分！	142
5	インターネット電話とインターネット・テレビ	144
6	入社試験もLANで完璧	146
7	バーチャルで儲けよう！	148
8	デジカメで企画書も	150
9	電子マネー時代	154

第6章 イン트라ネットを導入しよう

- 1 サーバーを立ちあげる 160
- 2 Webサーバーをつくる 164
- 3 イン트라ネット始動！ 168
- 4 F A Qからはじまる 170
- 5 情報放送時代のPush技術 172
- 6 リモート・アクセスでSOHOの第一歩 174
- 7 あこがれのモバイル・コンピューティングなのだ .. 176
- 8 グループウェアでなにをするか 178
- 9 LANで生かす営業支援システム 180
- 10 SOHOの価値とは 182
- 11 ファイアウォールで世界につなげ 184

第7章 SOHOを実践してみよう

- 1 イン트라ネット時代に必要な愛情とセンス 190
- 2 SOHOは商売の原点！ 192
- 3 無線LANと光LAN 194
- 4 自分で作れるCD (COMPACT DISK) =CD-R .. 196

5	御用聞きもバーチャル時代	198
6	新聞発表も夢ではない！プレスリリースをつくろう	200
7	SOHO起業塾	202
◇おわりに		205

第 1 章

LANからはじめよう

1 LAN(ラン)って、なにができるの？

いきなりLANの話だからといって、なにもかまえる必要はありません。

ローカル・エリア・ネットワーク＝LAN（ラン）というのは、その名のとおり、ある一定の空間、フロアのなかで、パソコンどうしをつなげて“ネットワーク”を構築してしまおうという意味なのです。どうです？ かんたんでしょう。

パソコンどうしをつなげることによって、1台だけで利用しているときよりも、さらに多くのメリットが生まれてきます。

たとえば、いまあなたが目の前のパソコンでワープロ・ソフトを起動し、いそいで提出しなければならない企画書を作っているとしましょう。おおまかな内容の入力がおわり、あとはレイアウトを整えてプリンタで出力をおこなう作業だけが残っています。

しかし、忙しいときにかぎって仕事は重なるもの。大事なお客様から、いそいで見積書を提出してほしいと電話が入りました。

さあ、目の前には、たった1台のパソコンと、急を要するふたつの仕事。

「タコでもないのに…」とつぶやきながら、想像上の火星人のように手がたくさんある自分にあこがれるのも、こんな時だけでしよう。

ふと社内を見渡すと、営業アシスタントのユミさんが黙々とパソコンにむかっています。そうだ、文書のレイアウト調整とプリ

ント・アウトはユミさんに頼んでしまおう。

「ユミさん、いまを仕事をたのんでもいいかな？ フロッピーで文書のファイルをわたすから、レイアウトをキレイにして、プリンタで打ち出してほしいんだけど…」

「まかせてください」

これで解決です。あなたはユミさんの明るい返事に気分をよくして、さっそく、フロッピー・ディスクにワープロ文書のコピーをはじめました。ところが、気分とはうらはらに、そううまくいくことばかりではありませんでした。しばらくすると、画面に“エラー”の文字が…。

「ありゃりゃ？」

フロッピー・ディスクの容量が残りすくなくて、文書が保存できなかったのです。

結局、あなたは、あたらしいフロッピー・ディスクを取り出してきてパソコンで使えるようにフォーマット（初期化）し、文書をコピーして、やっとユミさんに仕事をお願いすることができました。このあいだに約15分間もの時間が過ぎていたのです。

……こんな経験は、パソコンを使っていれば、だれでもが経験したことのある出来事ではないでしょうか？

さて、ここであなたのパソコンとアシスタントのユミさんのパソコンがLANという方法でつながっていたら、どうなっていたのでしょうか？

「ユミさん、いま仕事をたのんでもいいですか？ ある文書のレイアウトをキレイにして、打ち出したらE E株式会社にFAXしてほしいんだけど。急ぎなんだ…」

「まかせてください」

「僕のパソコンのDドライブにある“新商品企画”というファイルなんだけど」

「はい、いまから取りかかります」

……会話の時間は、たったの1分。これだけで用が足りてしまいました。

LANを構築するということは、ケーブルで接続されたパソコンどうしが、お互いの資産を共有できるということです。

かんたんにいうと、接続されているほかのパソコンのハードディスクやプリンタを、あたかも自分のパソコンに接続されているかのように使ってしまう、ということなのです。

さきほどの例でいくと、あなたは口頭でユミさんに仕事を頼み、ファイルの保存されている場所とファイルの名前をつたえるだけでよいというわけです。ユミさんは、すぐに自分のパソコンからあなたのパソコンのハードディスクをのぞき、おしえられたファイルを見つけるとともにワードプロセッサのソフトを起動して、編集作業に取りかかることができます。

さきほども述べましたが、ハードディスクのほかにも、LANではプリンタを共有することもできます。たとえ、あなたのパソコンに最新機種のレーザープリンタが接続されていなくても、ユミ

さんのパソコンに希望のプリンタが接続されていれば、むづかしい手続きもなく利用することができるのです。

LANのごく基本的な内容は、このようにハードディスクなどの記憶媒体やプリンタなどの共有化にあることをご理解いただけたでしょうか。

しかし、これらはあくまでも基本です。ファイルが共有化できるという基本機能のうえで応用できる技術は数え切れないくらいあり、日々進化しています。われわれは、どのような応用が一番自分に適しているのかを見定め、メリットを計算して効率的なLANの構築・利用をおこなわなくてはなりません。